

# ShopifyでのシンプルなEC通販運用② ～Shopify専用物流倉庫 スピードロジに委託してフルフィル メントを効率化する前に～



マルチコンタクト  
コミュニケーション



デジタルトランス  
フォーメーション



カスタマー  
エクスペリエンス

RE:DESIGN

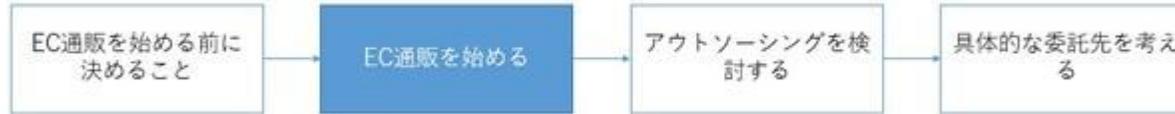
Digital Marketing

Electronic Commerce

Contact Center



Global Digital Transformation Partner



今回はECを始めるにあたって必要なことを決めていきました。

次は準備です。

何を準備すれば始められるでしょうか？

1. 販売商品を登録しよう
2. 決済方法を登録しよう
3. 注文を入れてみよう
4. 注文商品を出荷しよう
  - ダンボール・梱包資材・配送会社
5. 返品を登録しよう
  - 返品先・返金/ポイントバック

# 1 販売商品を登録しよう

まずは販売商品を登録していきましょう。通販自体に慣れてくるまでは在庫管理の手間なども考え、少ないSKUを登録しましょう。ここでは、Shopifyを使用する場合の商品登録の仕方を説明します。

- ① 商品管理 > すべての商品 一番右側にあるボタン「商品を追加」をクリック
- ② 商品登録画面へ。必要項目を記入していく  
記入していくだけで、テンプレートに沿った形で商品を登録できます！



The screenshot shows the Shopify product creation interface. It includes the following sections:

- タイトル**: A text input field containing "半袖Tシャツ".
- 説明**: A rich text editor with a toolbar containing icons for bold, italic, underline, link, unlink, list, and image. Below the toolbar is a large text area.
- メディア**: A section for adding media, featuring a dashed border box with an upload icon and a "ファイルを追加" button. Below the box is the text "または、ファイルをドロップしてアップロード". A link "URLからメディアを追加する" is visible in the top right.
- 価格設定**: A section for pricing with two input fields: "価格" (Price) and "割引的価格" (Discounted Price), both set to "¥ 0".
- 商品1点あたりの費用**: A section for cost with an input field set to "¥ 0", and fields for "マージン" (Margin) and "利益" (Profit).
- 在庫**: A section for inventory management, partially visible at the bottom.

# 【ポイント】 バーコードの登録について

Shopifyでは商品登録をする際にSKUとバーコードの入力が求められます。

①SKU 商品の型番を登録します。入力必須ではありません。

②バーコード 倉庫内で商品を判別するための数値を入れてください。JANコード、書籍であればISBNなどの番号が一般的に多いです。また、同じ商品でも規格が変更になった場合は新しいバーコードの記入をお願いしています。



フォームローラを4個入れた外箱にバーコードあり 例222222

フォームローラ1個が入った個装箱あり 例111111

在庫

SKU

バーコード (ISBN、UPC、GTINなど)

在庫を追跡する

在庫切れの場合でも販売を続ける



フォームローラを  
1個ずつ販売したいとき  
→バーコード111111  
4個のケース出荷で販売したいとき  
→バーコードに222222

バリエーション登録する際は、SKUやバーコードの設定の仕方が異なります。次のページから紹介していきます。もしも同じTシャツでも黒と白がある場合、SKUもバーコードも黒と白それぞれに対して準備が必要です。

# 【ポイント】 Shopifyでのバリエーション登録

Shopifyでは1つの商品に対し、複数の色やサイズがあった場合バリエーション登録を行うことができます。その際、通常とやり方が少し異なります。今回はその部分を紹介していきます。

①バリエーション商品を登録する場合は、在庫にあるSKU、バーコードをのちのち個々に設定しますのでこの部分は空白にしておきます。

在庫

SKU

バーコード (ISBN、UPC、GTINなど)

在庫を追跡する

在庫切れの場合でも販売を続ける

②オプション部分で詳細を記入していきます。最大3つの項目を掛け合わせて選択することが可能です。

(例 サイズ×色×素材 など)

今回は色 (黒、白)、サイズ (S、Mで作成しています。)

オプション

この商品にはサイズや色などのオプションがあります。

オプション名	<input type="text"/>	市
色	<input type="text"/>	市
オプション値	<input type="text"/>	市
黒	<input type="text"/>	市
白	<input type="text"/>	市
別の値を追加	<input type="text"/>	
完了		

サイズ

S M

+ 別のオプションを追加する



# 【ポイント】 Shopifyでのバリエーション登録

2.バリエーション商品のSKUを一気に登録する場合  
バリエーション画面の編集をクリックし、入力したい項目を選択します。  
その後、各バリエーションに対して入力欄が出てくるので、項目を入力しましょう。



一度保存をするとそのあとの編集画面でバリエーションから商品ごとに画像を変えることもできます。



## ★商品ページでのSEO対策

Googleなどの検索エンジンに読ませる内容を記述することができます。

Shopifyではtitleタグをつける部分がページタイトルに該当し、  
discriptionタグをつける部分が説明に該当します。

検索結果のプレビュー

タイトルと説明文を追加して商品が検索結果でどのように表示されるのかを確認する

ページタイトル

0/70文字使用

title

説明

0/320文字使用

discription

URLとハンドル

# 2 決済情報を登録しよう

決済情報を登録しましょう。ここでは、Shopifyでの決済情報の登録方法をご紹介します。

\* 設定を行えるのはアカウントオーナーのみです。

\* 参照 Shopify Shopify Paymentsが日本上陸！

<https://www.shopify.jp/blog/shopify-payments-launches-in-japan>

- ① 設定画面から決済を選択します。
- ② Shopifyではまず「ShopifyPayment」を登録しましょう。クレジットカード決済も行えます。管理画面からShopify Paymentsを選択し、続けるを押してください。
- ③ 次に出てくるポップアップでアカウントの設定を完了するを押してください。
- ④ その後必要入力事項を入力していきます。



# 3 ご注文をいれてみよう

オープンをしてお客様からいきなり注文を受けてしまうのは危険です。一度テスト注文を入れてみましょう。テスト注文を入れて発送までの流れを確認してください。おペーレーションに問題があれば、解消して下さい。お客様の注文にはスムーズに対応することが必要不可欠です。今回はShopifyペイメントを使用しクレジットカードで払うことを想定して進めます。（参照： Shopifyヘルプセンター Shopifyストアの開店準備をする

<https://help.shopify.com/ja/manual/intro-to-shopify/initial-setup/setup-prepare-for-launch> )

## ■テストモードの設定

- ① まずテストモードの設定を行きましょう。管理画面から設定→決済を選択します。
- ② Shopifyペイメントセクションで編集をクリックします。
- ③ テストモードを使用するをクリックし保存します。

# 3 ご注文をいれてみよう

## ■テスト注文

- ① オンラインストアに移動し、カートに商品を追加します。
- ② 実際に商品を購入する方と同じように商品を購入します。チェックアウト中にクレジットカードの詳細情報を要求される場合、以下の情報を使用します。

カード名: 少なくとも単語を2つ入力します。

有効期限: 将来の日付を入力します。

CVV: 任意の数字を3桁入力します。

カード番号: 表の番号を使用します。

カードタイプ	テスト番号
Visa	4242424242424242
Mastercard	5555555555554444
American Express	378282246310005
Discover	6011111111111117
Diners Club	30569309025904
JCB	3530111333300000

### 3 ご注文をいれてみよう

■ テスト注文を行ったら確認すること  
注文画面にでの状況を確認しましょう

注文	注文日付	お客様	合計	決済	フルフィルメント	アイテム	配達方法
#1200	9月17日 17:20		¥1,940	● 支払い済	● 発送済み	1個のアイテム	佐川急便
#1199	9月16日 13:25		¥1,940	● 支払い済	○ 未発送	1個のアイテム	佐川急便
#1198	9月16日 13:17		¥1,940	● 支払い済	○ 未発送	1個のアイテム	佐川急便

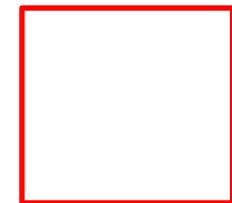
注文管理画面において、決済で支払い済み、フルフィルメントで未発送となっているものを確認してみましょう。

# 3 ご注文をいれてみよう



The screenshot shows an order management page for order #1199. At the top, it indicates the order status as '支払い済' (Paid) and '未発送' (Not shipped). The order was placed on 2021年9月16日 13:25 from the Online Store. A warning message states: 'テスト注文 この注文が作成されたときに、決済ゲートウェイサービスがテストモードになっていました。' (Test order: This order was created when the payment gateway service was in test mode). The order details include: '未発送 (1)' (1 item not shipped), 'ロケーション: スピードロジ北柏倉庫' (Location: Speed Logistics North Utsunomiya Warehouse), and one item: 'テスト2 正常 (規格あり) 商品名変更' (Test 2 Normal (with specifications) Item name change) with a price of ¥1,000 and SKU: test3. A green button 'アイテムをフルフィルメント' (Fulfill item) is visible. The '支払い済' (Paid) section shows a subtotal of ¥1,000 and shipping of ¥840. On the right, there are sections for 'メモ' (Memo), '顧客' (Customer), '連絡先情報' (Contact information), and '配送先住所' (Shipping address), all with redaction boxes and edit links.

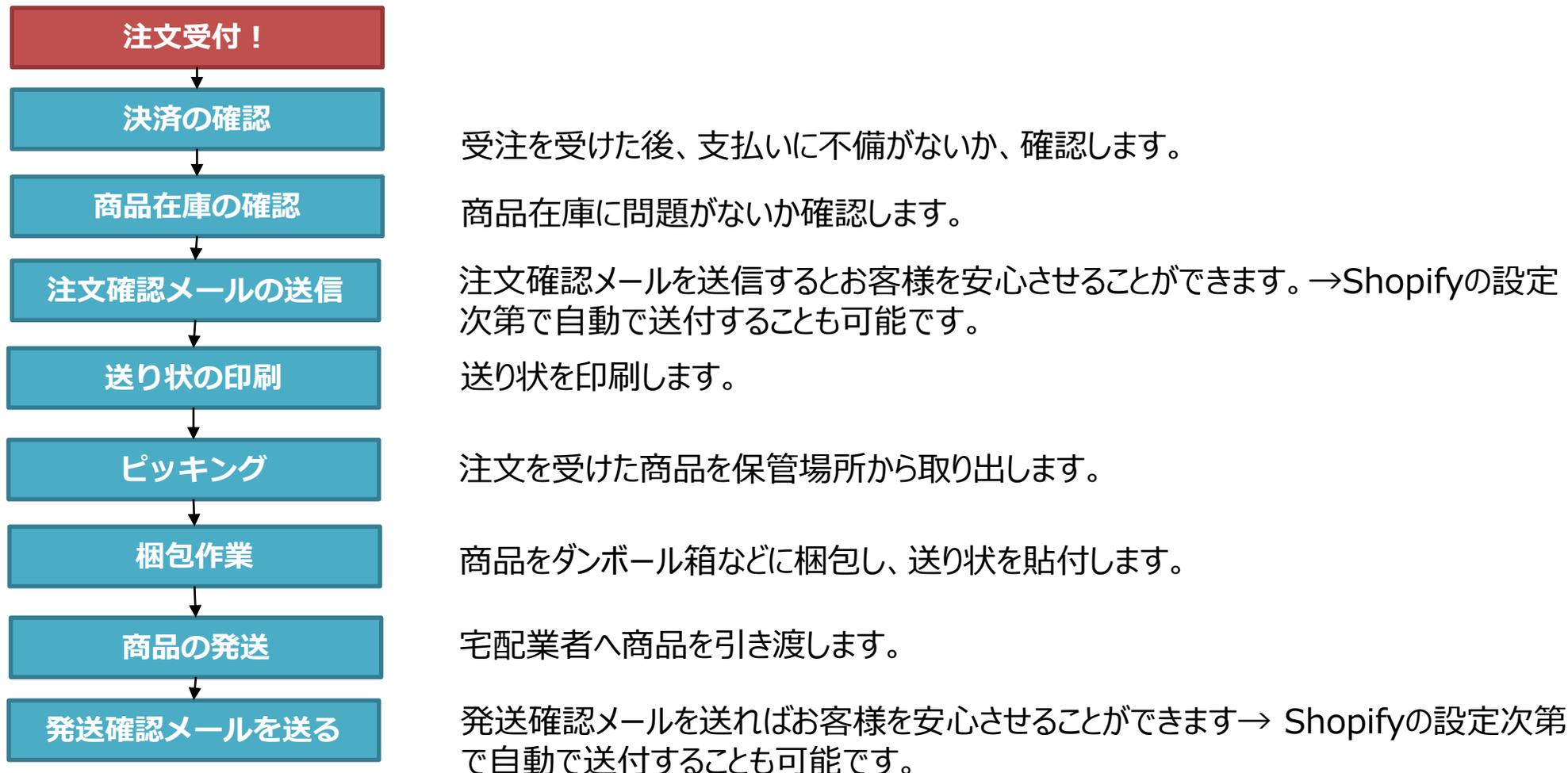
テストモードで受注したのものに関しては、上記のように出ます。アイテムをフルフィルメントを選択し、仮の追跡番号を入れて実際に出荷までの一連の流れが行えるか確認してみましょう。



# 4 ご注文商品を出荷しよう

先ほどのテスト注文では、仮に追跡番号を入れましょうという説明で終わらせましたが、より詳しく出荷について説明していきます。\*スピードロジを利用する方が、出荷に関してすべてスピードロジが担当するので、読み飛ばしていただいて大丈夫です。

実施に注文を入れてから、下記が実際にやる手順になります。



梱包資材にはお届けするダンボール箱、緩衝材などがあります。これらを紹介していきます。

## ●ダンボール箱

ダンボール箱を使用する際、商品にあった大きさを選ぶことが重要です。

例えば、ワインや飲み物など縦に長い商品は縦長の箱か、各ダンボール販売サイトで専用の箱が販売されているので、その使用をお勧めします。箱内であそぶ場所が少なく、割れずにお届けしやすくなります。

大量の緩衝材が  
必要



遊ぶ面積が少な  
く割れにくい

商品を傷なくお届けするために、緩衝材の活用を検討しましょう。たとえ天地無用シールなどを貼っていても、輸送中は揺れることが想定されます。とくに割れ物や傷がつきやすいものは緩衝材が必要です。ここでは代表的な緩衝材を2つ紹介します。

## エアレディ

エアレディは袋の中に空気が入った緩衝材です。左写真になります。実際には右写真のように使い、緩衝材として輸送時の衝撃などを和らげます。



## ボークスペーパー

ボークスペーパーはわら半紙のような紙で、丸めて隙間を埋めたりするのに使用します。左写真になります。実際には右写真のように使い、緩衝材として傷をつきづらくさせたりします。



# 5 返品を登録しよう

返品を登録しましょう。ここでは主にShopifyでの返品手続きに関して説明していきます。  
スピードロジでは返品対応に関して2の場合に分けて対応を変えています。

■宛先などに不備があったり、商品を一定の期間を過ぎても届けられなかった場合

スピードロジで対応可能です。返品を受け付けます。

宛先に不備がある場合はオプションにて、購入者様とスピードロジ側で連絡を取ることも可能です。

■お客様都合による返品

スピードロジではオプションにて対応可能です。そのさい、後述する在庫の調整についても代わりに行います。

# 【補足】Shopify上での返品の対応について



2021年9月10日 13:11 Draft Ordersのから

## ① 返品の対応の仕方について

注文管理から該当の注文を選択し、アイテムを返品するボタンをクリックする

### ← アイテムを返品する



配送オプションに戻る

返品用ラベルをアップロードする



または返品用ラベルURLを追加

追跡番号

配送業者

選択

発送不要

## ② 返品理由を選択する

## ③ 返品をしてもらう場合

⇒ Shopifyのデフォルトではこちらから配送ラベルを指定する必要がある

④ 返品の手続きは不要の場合、既に倉庫に返品着荷している場合（スピードロジ対応の持ち帰り返品ではこちらを選択下さい）

⇒ 発送不要を選択

\* Shopifyの操作上、返品はせずに返金を行う場合も返品処理を必ず先に行う

# 【補足】Shopify上での返金の対応について

← #1191 ● 支払い済 ● 発送済み ● 返品処理中 **返金** 編集 その他の操作 ▾ < >

2021年9月8日 18:15 Draft Ordersのから

● 返品処理中 (1) #1191-R1 ...

ヤマト運輸追跡  
[12345](#)

1  札幌テスト商品2 ¥ 1,000 x 1 ¥ 1,000  
SKU: 202109073  
• 理由: 不明

**返金する**

← 返品アイテムの返金をする キャンセルする

● 返品処理中 #1191-R1

 札幌テスト商品2  
SKU: 202109073  
¥ 1,000  
• 返品理由: 不明

1 / 1 ¥ 1,000

1個のアイテムを補充するロケーション: スピードロジ北柏倉庫 ▾  
これらのアイテムは手動で補充する必要があります

サマリー

アイテムの小計 1個のアイテム	¥ 1,000
税	¥ 100
配送	¥ 0
返金の合計	¥ 1,100

返金額  
Manual  
¥ 1,100  
¥ 1,100が返金可能

お客様に通知を送信する

**¥ 1,100を返金する**

①注文管理画面上部の返金、または中央にある返金ボタンをクリックする

②返金額を記載し、1,000円を返金するボタンを押す。  
スピードロジを利用している方は赤い四角内の1個のアイテムを補充するロケーションのの✓を外す  
(デフォルトのままチェックされていると新品商品と同様の認識でShopify販売可能数に加算されます。これらを防ぐためにはチェックを外してください。)

# 【追加補足】 手動での商品在庫の増加、減少のさせ方



①商品管理のすべての商品から商品在庫を手動で調整したい商品を選択し、該当商品の管理画面に入ります。



②そのまま下にスクロールし、在庫の項目にある数量から直接数量を調整します。

該当するロケーションの在庫数を直接クリックし、調整する数を入れて保存を押してください。

※在庫履歴では「手動で追加済み」と表示されます。

これで手動での在庫数の調整は完了です。

# 【コラム】返品時のポイントバックについて

Shopifyでポイント機能を使用するには、各アプリを使う必要があります。  
よく使われているアプリとして有名なEasyPointsでは、返金時のみ顧客に付与されたポイントが戻るとのことです。  
もし、返金をせずに返品のみす場合は手動での作業が必須となります。  
実際にお使いになられているポイントアプリを確認してみてください。

(参照 EasyPoints キャンセル時のポイント返却

<https://lunaris.zendesk.com/hc/ja/articles/900007761323> )

今まで説明してきた作業のうち、スピードロジが代行できる部分は以下2つが挙げられます。

## 出荷作業

- スピードロジでは注文情報を自動で連携。朝8時に注文を連携すれば、そのあと自動で出荷してくれます。

## 返品作業

- スピードロジでは持ち戻り出荷に対応しております。

またスピードロジでは緩衝材としてエアレディとボークスペーパーを使用しています。



# SPEED LOGI

Shopify向けフルフィルメント  
「スピードロジ」では倉庫・物流  
以外にも多様な知見を元に  
貴社事業の運用をご支援致します

<https://transcosmos-ecx.jp/service/speedlogi>